

令和6年度美瑛町議会予算審査特別委員会資料

事業概要書

目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
02	01	07	日本で最も美しい村推進事業	1
02	01	07	地域脱炭素推進事業	2
02	01	07	美瑛町中心市街地活性化整備事業	3
02	01	07	東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業	4
02	01	07	デジタル・トランスフォーメーション推進事業	5
02	01	07	関係人口創出事業	6
02	01	07	丘のまちびえい活性化協会補助金	7
02	01	07	丘のまちカーシェアリング実証事業	8
02	01	07	丘のまちびえいデザイン戦略事業	9
02	01	08	地域おこし協力隊管理事業	10
02	01	09	定住住宅取得助成事業	11
02	01	12	防災無線更新事業	12
02	01	14	企業版ふるさと納税推進事業	13
02	02	02	地方税電子申告システム管理事業	14
03	01	01	福祉人材確保事業	15
03	01	02	地域密着型介護老人福祉施設大規模修繕事業	16
03	01	03	障がい者グループホーム施設整備補助事業	17
03	01	07	介護予防・日常生活支援総合事業	18
03	02	04	発達支援事業	19
04	01	02	妊婦健診事業	20
06	01	02	鳥獣等被害防止対策事業	21
06	01	03	家畜自衛防疫補助事業	22
06	01	03	草地畜産基盤整備事業	23
06	03	01	林業担い手確保育成支援事業	24
07	01	02	中小企業者等SDGs推進事業	25
07	01	02	電子地域通貨運営事業	26
07	01	02	起業支援事業	27
07	01	03	観光センター管理運営事業	28
07	01	03	観光振興対策事業	29
07	01	03	青い池管理運営事業	30
07	01	03	サイクルツーリズム推進事業	31
07	01	03	観光地混雑状況可視化システム導入事業	32

目 次

款	項	目	事 業 名	ページ
07	01	04	道の駅運営支援事業	33
07	02	01	文化芸術創造拠点推進事業	34
08	02	01	街路樹等景観整備事業	35
08	02	01	丸山通り線道路長寿命化事業	36
08	02	02	朗根内上俵真布線道路改良舗装事業	37
08	02	02	美園村山線道路改良舗装事業	38
08	02	02	赤羽下字莫別線道路改良舗装事業	39
08	02	02	旭美瑛線道路改良舗装事業	40
08	02	02	美沢 1 8 線道路改良舗装事業	41
08	02	02	新星線道路改良舗装事業	42
08	02	02	新区画向上通学線橋梁架替事業	43
08	04	02	旭町 3 ・ 4 丁目 6 号線道路改良舗装事業	44
08	05	02	東町団地ストック総合改善事業	45
08	05	02	北町団地整備事業	46
10	01	02	教育支援員管理事業	47
10	01	02	通学路交通安全プログラム事業	48
老人保健施設事業			老人保健施設改修事業	49
水道事業			美沢 1 8 線配水管布設替工事	50
			旭町 3 丁目線配水管布設替工事	51
			新星線配水管布設替工事	52
町立病院事業			医療機器購入一式	53

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	日本で最も美しい村推進事業	予算書	44頁
事業費	2,744千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称	金額	
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	2,700	
	特定財源合計	2,700	
	一般財源	44	
事業概要	<p>「日本で最も美しい村」美瑛町の地域資源やまちの魅力を全国に発信し、交流人口増加による地域の活性化を図るとともに、美しい村づくり活動を通じて、住民とともに誇りと愛着を持てる自立したまちづくりを推進する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 「日本で最も美しい村」連合の活動理念に基づき、本町の地域資源である景観、環境及び文化の保全並びにその活用を図るため、町民とともに日本で最も美しい村活動を推進することを目的とする。 「日本で最も美しい村」としての美瑛町の魅力を全国へ発信するとともに、交流人口の増加により地域の活性化、住民の地域に対する誇りや愛着を醸成することで、自立したまちづくりの推進に寄与する。</p> <p>○内容 住民や加盟自治体と協力・連携をしながら美しい村づくりを推進する。</p> <p>○費用の内訳 1 旅費（「日本で最も美しい村」連合会議等）581千円 （1）総会：福岡県 119千円 （2）担当者会議：東京都内 65千円 （3）サポーター交流会：東京都内 65千円 （4）現地学習会：九州ブロック想定 119千円 （5）北海道連携会議等：札幌市他 213千円 2 需用費 164千円 （1）季刊誌 日本で最も美しい村新聞 144千円 （2）交流事業商品購入 50千円 3 負担金補助及び交付金 1,969千円 （1）美瑛町日本で最も美しい村づくり協議会活動補助 900千円 （2）「日本で最も美しい村」連合会費 869千円 （3）北海道連携会議負担金 200千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課											
事業名	地域脱炭素推進事業		予算書	44頁										
事業費	15,669千円													
財源内訳	特定財源の内訳													
		名称	金額											
		いきいきふるさと推進事業助成金	1,400											
		地域づくりセミナー開催支援金	50											
		二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	7,441											
		住まいのゼロカーボン化推進事業補助金	750											
		森林環境譲与税基金繰入金	1,500											
	特定財源合計	11,141												
	一般財源	4,528												
事業概要	2050年脱炭素社会の実現に向けて、本町における2050年までの二酸化炭素削減目標を見据えた事業推進を図る。													
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 本町が保有する資源を活かした新エネルギーの導入に関する検討を進めるため、太陽光発電設備の導入調査に係る業務委託費及び美瑛町地域脱炭素化推進支援業務委託費を計上する。また、試験的にモニターアンケート付の補助制度を実施する。</p> <p>○内容 1 太陽光発電設備導入調査業務 2 美瑛町地域脱炭素化推進支援業務 3 再生可能エネルギー設備等導入設置費補助事業 (1) 太陽光発電・蓄電池設備設置補助 (2) 生ごみ処理機購入補助 (3) 木質燃料ストーブ等設置補助</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>159千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>158千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>12,142千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>3,110千円</td> </tr> </table>				報償費	159千円	旅費	158千円	需用費	100千円	委託料	12,142千円	負担金補助及び交付金	3,110千円
報償費	159千円													
旅費	158千円													
需用費	100千円													
委託料	12,142千円													
負担金補助及び交付金	3,110千円													

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課																	
事業名	美瑛町中心市街地活性化整備事業		予算書	45頁																
事業費	9,420千円																			
財源内訳	特定財源の内訳																			
		名 称	金 額																	
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	9,420																	
		特定財源合計	9,420																	
		一般財源	0																	
事業概要	<p>J R美瑛駅を中心とした中心市街地における整備計画を策定し、複数年による施設等の新設・改修を行うため、ノウハウを持った民間企業によるサポートの下、町民の意見を反映させた計画とするための協議と基本計画の策定および実施設計を行う。</p>																			
事業内容	<p>○目的・効果 美瑛町の中心市街地における様々な課題を解決するため、商工業・観光業の振興、地域福祉の充実、既存施設の有効活用等を加えた、総合的かつ具体的な計画を策定し、町民の意見を反映させたすべての人が安心して住み続けることのできる、あるいは訪問することのできる地域づくりのための長期計画とする。</p> <p>町民の意見を反映した、皆が住みやすいまちなみづくり、商業の活性化、交通網の整理等を実現する</p>																			
・																				
効果等	<p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料</td> <td style="text-align: right;">9,420千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">美瑛町中心市街地整備計画策定業務委託</td> <td style="text-align: right;">9,420千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">①都市再生整備計画策定業務</td> <td style="text-align: right;">4,420千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 60px;">②協議会運営支援業務</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				委託料	9,420千円			美瑛町中心市街地整備計画策定業務委託	9,420千円			①都市再生整備計画策定業務	4,420千円			②協議会運営支援業務	5,000千円		
委託料	9,420千円																			
美瑛町中心市街地整備計画策定業務委託	9,420千円																			
①都市再生整備計画策定業務	4,420千円																			
②協議会運営支援業務	5,000千円																			

令和6年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業	予算書	46頁
事業費	20,258千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	辺地対策 東部地区コミュニティ施設（仮称）整備事業債		20,000
	特定財源合計		20,000
	一般財源		258
事業概要	<p>誰もが身近な地域で世代を超えた交流を図り、新たな人のつながりを生むことで、元気でいきいきとした持続的な地域づくりを進めるため、多世代が関わる機能を有した複合施設を整備する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 核家族化や少子高齢化、人口減少など、地域活動を取り巻く環境の変化によって自治組織が抱える課題も複雑化している中、多世代が一つの施設に集い、共助型の活動・交流を進めることによって、地域コミュニティの持続的な発展に期待できる。</p> <p>○全体計画</p> <p>1 事業期間 令和5年度～令和8年度（予定）</p> <p>2 事業概要 地域コミュニティ施設（仮称）整備一式</p> <p>3 総事業費 510百万円（概算） （※事業費は実施設計等の進捗後に精査予定）</p> <p>○実績・経過</p> <p>1 事業概要 基本設計業務一式</p> <p>2 事業費 2,728千円</p> <p>○内容 実施設計業務一式 A=700 m²（概数）</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 手数料 227千円（確認申請事務手数料）</p> <p>2 委託料 20,031千円（実施設計業務）</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	デジタル・トランスフォーメーション推進事業	予算書	45頁
事業費	38,279千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称	金額	
	デジタル田園都市国家構想推進交付金	15,168	
	特定財源合計	15,168	
	一般財源	23,111	
事業概要	<p>国が掲げるデジタル社会の実現に向け、行政サービスにおいてデジタル技術やデータを活用し、町民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上につなげる。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>住民票の写しや所得・課税証明書等を全国のコンビニエンスストアで取得することが可能となるコンビニ交付サービスを導入する。また、町公式LINEを活用し、スマートフォン等で各種証明書の交付請求が可能となるオンライン申請サービスを導入する。</p> <p>町民の利便性向上や待ち時間の短縮、職員の業務負担の軽減などが期待されることから、窓口DXの推進につながる。</p> <p>また、デジタル専門人材（外部人材）の活用により、自治体DXや地域社会DXの推進に寄与する新たな展開を検討する。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コンビニ交付サービスの導入及びキオスク端末の設置 2 町公式LINEによるオンライン申請サービスの導入 3 デジタル専門人材の派遣の受け入れ <p>○費用内訳</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 旅費 216千円 2 役務費 58千円 3 委託料 31,129千円 <p>(1) コンビニ交付サービス導入経費 29,947千円</p> <p>(2) コンビニ交付サービス保守管理経費 1,182千円</p> <ol style="list-style-type: none"> 4 使用料及び賃借料 585千円 5 負担金補助及び交付金 6,291千円 <p>(1) コンビニ交付サービス運営費負担金 691千円</p> <p>(2) 地域活性化起業人派遣負担金 5,600千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	関係人口創出事業		予算書 45頁
事業費	14,877千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	デジタル田園都市国家構想推進交付金		5,760
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		8,100
	いきいきふるさと推進事業助成金		1,000
	特定財源合計		14,860
	一般財源		17
事業概要	東京都や大阪府への企業訪問に加え、大学・企業等との連携事業を実施する。また、町外者と町民とが多様に関わる場づくりを目的とした取組を実施することで、関係人口の創出・拡大を図る		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 人口減少が進むことで直面する地域づくりの担い手不足に対応するため、町民と町外の人が交流し関係を深めることができる「場」をつくり、町外の人との継続的なつながりに発展させることを目的として、関係人口の創出・拡大を図る。</p> <p>○内容 1 企業への訪問による関係性の構築と深度化 2 企業や大学等との連携イベントの実施</p> <p>○費用内訳 1 旅費 727千円 (1) 企業訪問 363千円 (東京4回・大阪1回) (2) 各種イベント 364千円 (東京2人×2回) 2 需用費(消耗品費) 30千円 3 役務費(広告料) 54千円 メールマガジン配信料 4 負担金補助及び交付金 14,066千円 (1) 活性化協会補助金 11,532千円 (2) 美瑛シティプロモーション実行委員会 2,534千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	丘のまちびえい活性化協会補助金	予算書	46頁
事業費	18,499千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称	金 額	
	特 定 財 源 合 計		
	一 般 財 源		
事業概要	<p>丘のまちびえい活性化協会が行う産業振興や地域活性化などの各種事業に要する補助を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 行政、各産業が連携し、民間ノウハウを活用し、地域資源を生かしたブランディングやモデルショップ事業により、まちの活性化を図る。 町民が豊かに暮らし活力あふれ、発展し続ける町を目指すため、美瑛町の農林業、商工業、観光業が相互に連携し、まちづくりの主体として総合的、一体的な町づくりに向けた各種事業の推進により、美瑛町のまちづくりの振興が図られる。</p> <p>○内容 1 丘のまちびえい活性化協会運営に係る費用の補助 2 美瑛ブランディング事業やモデルショップ事業に係る費用の補助</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 補助金 18,499千円 ①運営費補助 17,111千円 ②地域活性化事業 1,388千円</p> <p>※活性化協会が町から受託して行うまちづくり寄付管理業務や補助を受けて行う関係人口創出事業は、他の小事業にて予算計上。</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課	
事業名	丘のまちカーシェアリング実証事業		予算書	46頁
事業費	5,812千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			2,900
	デジタル田園都市国家構想推進交付金			2,900
	特定財源合計			5,800
	一般財源			12
事業概要	<p>移住定住の推進や企業・大学等との連携など、関係人口の創出・拡大につながる取組の更なる拡充を図るため、テレワークやワーケーションなど様々な形で町内生活を短期体験する人の新たな交通手段としてカーシェアリングの実証実験を行う。</p>			
事業内容・効果等	○目的・効果			
	<p>人口減少課題の克服における施策として、関係人口の創出・拡大につながる取組を展開する中で、二地域居住体験者やテレワーカーなど様々な目的で町内生活を短期体験する人々から、町内での移動手段の提供に関するニーズがあることから、一般財団法人丘のまちびえい活性化協会が主体となり、カーシェアリング事業の導入に向けた実証実験を行う。</p> <p>本町と関わりを持とうとする町外の人々のニーズに応えるとともに、まちづくりにおける新たな担い手の一人となる関係人口の創出・拡大の呼び水となる。</p>			
	○内容			
	カーシェアの維持管理及び管理委託を行う。			
	○実績			
	令和4年度（7月から事業開始）	41件		
	令和5年度（12月末時点）	92件		
	○費用内訳			
	負担金補助及び交付金	5,812千円		
	（1）需用費	524千円		
	①消耗品費	68千円		
	②燃料代	420千円		
	③車両維持費	36千円		
	（2）役務費（広告料）	88千円		
	（3）管理業務委託	5,200千円		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課	
事業名	丘のまちびえいデザイン戦略事業		予算書	46頁
事業費	2,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	地域づくり総合交付金			1,000
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			1,000
	特定財源合計			2,000
	一般財源			0
事業概要	各関係機関、担当部署がそれぞれ実施していたプロモーションを統一し、丘のまちびえいのデザイン戦略の方針を作成する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 本町の情報発信は、各関係機関、担当部署による分散型の個別プロモーションを実施してきたことにより、丘のまちびえいのブランドが確立されず課題となっていたため、一貫性のある「ブランディング型情報発信」を行うことで、統一したイメージ戦略及び地域ブランドの確立を図る。</p> <p>○内容 デザイン戦略（新たな「丘のまちびえい」のロゴ等）の作成業務委託</p> <p>○費用内訳 委託料 2,000千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	地域おこし協力隊管理事業	予算書	54頁
事業費	11,780千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称	金 額	
	特定財源合計		
	一般財源		
事業概要	<p>各課所属の地域おこし協力隊における全体管理事業として、新規募集PRや活動に係る旅費、また本年度より「おためし地域おこし協力隊」「地域おこし協力隊インターン」制度を導入し、より多様な人材の確保、関係人口の創出を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 都市部より多様な人材を呼び込むため、これまでの地域おこし協力隊制度に加え、「おためし地域おこし協力隊」「地域おこし協力隊インターン」制度を導入し、より地域参入への間口を広げることで、人材と地域とのマッチングを図る。また、新たに「起業・事業承継補助金」を創設し、在籍している地域おこし協力隊に対して、任期満了後も引き続き町内での事業展開をするための支援を実施する。</p> <p>○内容・計画</p> <p>1 おためし地域おこし協力隊 2 泊3日程度で町の特性、課題等を知るための地域活動を実施。</p> <p>2 地域おこし協力隊インターン 2週間～3か月で地域おこし協力隊としての採用を見据えた地域活動を実施。</p> <p>3 起業・事業承継補助金 町内で新たに事業を展開する、若しくは後継者不足等の課題を抱える事業を引き継ぐ者に対し、設備費等の補助を行う。</p> <p>○費用内訳 報酬：4,780千円、旅費：500千円、需用費：500千円、役務費：1,000千円、負担金補助及び交付金：5,000千円</p> <p>○その他参考事項（特別交付税措置対象） おためし地域おこし協力隊経費：1自治体当たり1,000千円 地域おこし協力隊インターン経費：報酬1人1日当たり12千円、募集PR経費1自治体当たり1,000千円 起業・事業承継経費：1人当たり1,000千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	住民生活課
事業名	定住住宅取得助成事業		予算書 54頁
事業費	20,700千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	森林環境譲与税基金繰入金		3,000
	特定財源合計		3,000
	一般財源		17,700
事業概要	<p>町民や移住者が住宅を取得（新築・中古住宅購入）した際の負担軽減として取得費用の一部を助成し定住促進を図る。</p> <p>なお、転入者加算のほか、町内事業者による施工、美瑛町産材（地域材）の利用、さらに18歳未満の子を養育している場合の子育て加算を上乗せすることで住宅取得への意欲を高めてもらい、子育て世帯からセカンドライフで移住する幅広い方々が住宅を購入しやすい環境を整えることにより、定住化の促進を図る。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>（目的）住宅取得時の費用助成は、定住者の増加及び当町で住宅を構えたい移住検討者への定住を後押しさせ、当該事業が人口の増加へと繋がることにより町を活性化させる。</p> <p>（効果）新築や中古住宅の購入に対する助成の実施により、経済的負担を軽減し、また子どもの数に対し加算する子育て加算や町内経済循環の向上に向けた、町内業者加算及び地域材使用加算の拡充により、当町の各種施策との相乗効果が生まれ、美瑛町で子育てをしたい等と検討していただくことにより移住定住を促進させ、人口維持または増加の効果が考えられる。</p> <p>○実績・経過</p> <p>平成29年度から事業を開始し年間平均30件の申請を受けている、なお申請内訳では新築約7割・中古3割であり、令和5年度末にて延210件程度の申請見込み。</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 住宅取得助成</p> <p>（1）新築助成 18件 × 500千円 = 9,000千円</p> <p>（2）中古助成 7件 × 300千円 = 2,100千円</p> <p>2 転入者加算 18件 × 200千円 = 3,600千円</p> <p>3 子育て加算（15件×子ども2人）×100千円 = 3,000千円</p> <p>4 町内業者加算 1件 × 1,000千円 = 1,000千円</p> <p>5 地域材使用加算 2件 × 1,000千円 = 2,000千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	総務課
事業名	防災無線更新事業		予算書 60頁
事業費	69,850千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	緊急防災・減災事業債 防災無線更新事業債		69,800
	特定財源合計		69,800
	一般財源		50
事業概要	<p>防災無線放送設備（操作卓）の更新を行い、SNS等との連携ができる機能強化とともに、防災設備として災害などの非常時において、災害発生状況や緊急避難情報を遅滞なく行うことができる。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 頻発・大規模化する多様な自然災害に迅速に対応できるよう、防災体制の充実強化を図るため、防災行政無線の操作卓を更新することで、災害に強い安全で安心なまちづくりの推進に期待できる。</p> <p>○費用内訳 工事請負費 69,850千円（防災無線操作卓の更新）</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	まちづくり推進課
事業名	企業版ふるさと納税推進事業	予算書	62頁
事業費	2,349千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称	金 額	
	デジタル田園都市国家構想推進交付金	60	
	特定財源合計	60	
	一般財源	2,289	
事業概要	<p>地方創生応援税制（企業版ふるさと納税制度）を活用して本町を応援していただける企業へのPR及びマッチングを行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 本町が実施する「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に賛同いただける企業からの支援により、地方創生を推進し持続可能なまちづくりに寄与する。</p> <p>○内容 1 マッチングサービスを利用した寄附検討企業とのマッチング 2 企業へダイレクトメールの送付 3 「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に関するチラシの配布による企業へのPR</p> <p>○費用内訳 1 需用費（消耗品費） 22千円 2 役務費（手数料） 2,327千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	税務課												
事業名	地方税電子申告システム管理事業	予算書	64頁												
事業費	2,840千円														
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳														
	名 称	金 額													
	個人道民税徴収取扱交付金	2,840													
	特 定 財 源 合 計	2,840													
	一 般 財 源	0													
事業概要	地方税電子申告システムサービス利用により、税業務のオンライン化を推進する。														
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 地方税電子申告システムの標準化に伴う改修を行い、個人住民税の電子申告や公的年金等支払報告書（追加・訂正）のオンライン処理化を行う。 また、QRコードやクレジットカード納付など、多様な納税方法に対応し、納税者の利便性向上を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 15%;">委託料</td> <td style="width: 60%;">eLTAX-ASP サービス業務拡充改修</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">638千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>使用料</td> <td>地方税電子申告サービス利用料</td> <td style="text-align: right;">1,202千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>負担金</td> <td>地方税共同機構負担金</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> </table>			1	委託料	eLTAX-ASP サービス業務拡充改修	638千円	2	使用料	地方税電子申告サービス利用料	1,202千円	3	負担金	地方税共同機構負担金	1,000千円
1	委託料	eLTAX-ASP サービス業務拡充改修	638千円												
2	使用料	地方税電子申告サービス利用料	1,202千円												
3	負担金	地方税共同機構負担金	1,000千円												

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課						
事業名	福祉人材確保事業		予算書 76頁						
事業費	3,100千円								
財源内訳	特定財源の内訳								
	名 称		金 額						
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		3,000						
	特定財源合計		3,000						
	一般財源		100						
事業概要	<p>町内の福祉関係事業所に新たに就職する福祉従事者を対象に福祉人材確保事業交付金を交付することにより、福祉従事者不足の解消を図る。 また、担い手不足解消を目的にシニア層向けの講演会を開催する。</p>								
事業内容・効果等	<p>○目的 人口減少、人口構造の変化に伴い業種全般において人材不足の状況となっており、福祉（子育て、障がい、高齢）分野における人材不足は、利用者に対するきめ細やかな支援を行うことが困難となり、サービスの質、量の低下が懸念される。利用者本位の質の高いサービスの提供が求められる福祉分野に新規就労される方へ、福祉人材確保事業交付金を交付することで、福祉分野への就労希望者を増やし、町内福祉関係事業所の人材不足の解消につなげる。 また、シニア層に関心の高いテーマ（相続、遺言、年金、終活、ライフプラン、住み替えなど）で豊かなシニアライフをイメージできる講演会を実施し、活動的で生きがいを持って楽しく生活を送ることが、いつまでも元気であるために大切であることを伝える中で、シニアの働き方を紹介し、シニア層の活躍が収入にも介護予防にも生きがいづくりにもなり、地域貢献につながることを感じていただくことで、子育て支援や高齢者支援、ボランティアなどの担い手確保につなげる。</p> <p>○内容 福祉関係事業所に新たに採用された方であって、週20時間以上勤務し、雇用保険の適用を受ける方に対し、月額10,000円×10か月＝100,000円を交付する。 シニア層向けの講演会を開催する。講師報償費 100,000円</p> <p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1 報償費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>2 負担金補助及び交付金</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(月額10,000円×10か月×30人＝3,000,000円)</td> </tr> </table>			1 報償費	100千円	2 負担金補助及び交付金	3,000千円	(月額10,000円×10か月×30人＝3,000,000円)	
1 報償費	100千円								
2 負担金補助及び交付金	3,000千円								
(月額10,000円×10か月×30人＝3,000,000円)									

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	地域密着型介護老人福祉施設大規模修繕事業	予算書	78頁
事業費	22,726千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	過疎対策 地域密着型介護老人福祉施設大規模修繕事業債		7,300
	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金		15,400
	特定財源合計		22,700
	一般財源	26	
事業概要	美瑛慈光園の老朽化に伴う大規模修繕		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 美瑛慈光園は、開設から40年以上経過し、配管や廊下、トイレ、暖房設備等様々な箇所が経年劣化し耐用年数を超過しており、施設環境悪化による利用者への影響が懸念されることから、大規模修繕により施設環境の整備を図る。</p> <p>○内容 地域密着型介護老人福祉施設美瑛慈光園の大規模修繕に対し、町が補助を行う。</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金</p> <p>○その他参考事項 1 事業費等内訳 (1) 総事業費 30,052千円 (2) 国庫補助金 15,400千円 (3) 町補助金 7,326千円 2 関係法令 美瑛町社会福祉法人の助成に関する条例施行規則</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課
事業名	障がい者グループホーム施設整備補助事業	予算書	80頁
事業費	43,750千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	過疎対策 障がい者グループホーム施設整備事業債		43,700
	特定財源合計		43,700
	一般財源		50
事業概要	<p>(社福) 新生会では、美瑛町のニーズや施設入所者からの地域生活への移行、地域生活拠点整備を勘案し、障がい者グループホームの施設整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○効果 障がいのある人が、社会の中で普通の生活ができるよう環境を整備し、町民の理解を深め、障がいのある人の自立と社会参加が促進され、共生社会の実現が期待できる。</p> <p>○内容 障がい者グループホームの施設整備に対し、町が補助を行う。</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 43,750千円</p> <p>○その他参考事項 1 事業費等内訳 (1) 総事業費 175,000千円 (2) 国庫補助金 23,200千円 (3) 道費補助金 11,600千円 2 関係法令 美瑛町社会福祉法人の助成に関する条例施行規則</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	介護予防・日常生活支援総合事業		予算書	82頁
事業費	31,215千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	地域支援事業（介護予防事業）交付金			31,215
	特定財源合計			31,215
	一般財源			0
事業概要	<p>要介護状態になることの予防あるいは重症化予防を支援することで、住み慣れた地域で高齢者一人ひとりが生きがいのある生活を送れることを目指し、介護予防・生活支援サービス事業、一般介護予防事業を実施する。</p>			
事業内容・効果等	<p>○事業内容 介護保険法の改正により地域支援事業の内容が見直され、平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業を実施。</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業 訪問型サービス（訪問介護相当サービス）、 通所型サービス（通所介護相当サービス、通所型サービス（委託））、 その他の生活支援サービス（生活支援サービス事業）（委託）</p> <p>2 一般介護予防事業 介護予防把握事業、介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業（サロン活動等）（委託）、地域リハビリテーション活動支援事業（委託）</p> <p>○費用の内訳 報酬 3,424千円、職員手当等 699千円、報償費 462千円、 旅費 55千円、需用費 1,228千円、役務費 117千円、 委託料 25,230千円</p> <p>○過去の実績</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業利用者数 （1）通所型サービスA R1延333人、R2延495人、R3延590人、R4延721人 （2）通所型サービスC R1延2人、R2延2人、R3延6人、R4延10人 （3）生活支援サービス R1延99人、R2延100人、R3延88人、R4延105人</p> <p>2 介護予防把握事業利用者数 R1延233人、R2延260人、R3延273人、R4延227人</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課	
事業名	発達支援事業		予算書	88頁
事業費	7,799千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	障害児通所給付費			7,028
	地域づくり総合交付金			595
	児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金			117
	児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金			58
特定財源合計			7,798	
一般財源			1	
事業概要	<p>美瑛町在住の発達に心配のある子どもやその保護者を対象に、日常生活動作やコミュニケーション能力及び集団生活への適応力等の向上を図るとともに、保護者の育児不安の軽減を図る目的とした親子支援を行う。また、地域発達支援センターとして、関係機関と連携を図る</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 各児の発達上の強みに注目し、保護者とともに発達状況に即した関わり方を確認し合うことにより、健やかに発達を促し適応力の向上を図ると共に、家族の不安を軽減し、関係機関との連携を図り、早期から切れ目のない支援体制を取ることが可能となる</p> <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 児童発達支援事業（児童福祉法） 個別指導等（保護者同伴週1回1時間：他児との交流を含む） 2 市町村子ども発達支援センター事業 （北海道単独事業：市町村子ども発達支援センター事業実施要領） <ol style="list-style-type: none"> （1）発達に関する相談及び評価 発達に配慮した指導 （2）巡回専門員整備事業及び道立施設支援事業 （施設支援専門員による技術支援、および保護者への過程療育助言） （3）療育相談（公認心理士：医療未受診児への発達評価、及び助言） （4）通園が困難な児童に対する経過観察、地域支援（関係機関訪問） （5）育ちの応援プロジェクト：4歳児（年中）育ちの応援 （6）関係機関との連携と講演会開催 3 保育所等訪問等支援事業（児童福祉法） 通園が困難な児童の保育所等を訪問し、集団適応を応援する <p>○費用の内訳 事業費 7,799千円 （内訳）報酬費 110千円 需用費 300千円 職員旅費 163千円 委託費 7,132千円 その他 94千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課																										
事業名	妊婦健診事業		予算書	94頁																									
事業費	4,157千円																												
財源内訳	特定財源の内訳																												
		名称			金額																								
		母子保健衛生費補助金			5																								
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			4,000																								
		北海道不妊治療等助成事業補助金			50																								
	特定財源合計			4,055																									
	一般財源			102																									
事業概要	<p>妊娠期から出産まで健康相談や健診、健診結果に応じた保健指導等による切れ目のない支援により、妊産婦及び胎児の健康保持増進を図る。</p> <p>また、子どもを望む夫婦に対し、経済的負担の軽減をし、安心して子供を産み育てることができる環境づくりを推進する。</p>																												
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <ol style="list-style-type: none"> 安心して子どもを産み育てることができるよう、母体の健康保持増進と胎児の健やかな発育を図る。 子どもを望む夫婦の不妊治療に係る費用の負担軽減を図る。 <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 妊娠確認のため受診した初回産科受診に係る費用の一部を助成し、適切な時期に母子健康手帳交付できるよう支援する。 妊娠届け出、母子健康手帳交付（妊娠11週までの届出を推奨） 妊婦一般健康診査及び超音波検査受診券の発行 妊婦健康相談 *R5.2月から出産・子育て応援給付金事業と一体的に行う「伴走型相談支援」を兼ねて実施。 <ol style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時 妊娠中期（妊娠20週前後） 妊娠後期（妊娠28週以降） 不妊治療費（一部先進医療を含む）に係る自己負担の一部を償還払いにて助成する。（対象要件あり） <p>○実績 令和6年1月末時点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>初回産科受診助成件数</th> <th>母子手帳交付件数</th> <th>妊婦相談件数</th> <th>受診券利用件数</th> <th>不妊治療費助成件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年度</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">39</td> <td style="text-align: center;">84</td> <td style="text-align: center;">757</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">33</td> <td style="text-align: center;">79</td> <td style="text-align: center;">601</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">31</td> <td style="text-align: center;">59</td> <td style="text-align: center;">410</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table>						初回産科受診助成件数	母子手帳交付件数	妊婦相談件数	受診券利用件数	不妊治療費助成件数	R3年度	/	39	84	757	17	R4年度	/	33	79	601	26	R5年度	20	31	59	410	6
	初回産科受診助成件数	母子手帳交付件数	妊婦相談件数	受診券利用件数	不妊治療費助成件数																								
R3年度	/	39	84	757	17																								
R4年度	/	33	79	601	26																								
R5年度	20	31	59	410	6																								

令和6年度 事業概要書		所管課	農林課								
事業名	鳥獣等被害防止対策事業		予算書 110頁								
事業費	10,840千円										
財源内訳	特定財源の内訳										
	名 称		金 額								
	地域づくり総合交付金		430								
	特定財源合計		430								
	一般財源		10,410								
事業概要	<p>エゾシカ・ヒグマ等による農業被害の低減を目的として、猟友会によるエゾシカ捕獲に係る経費や、ヒグマが出没した際のパトロールや問題個体の駆除に係る経費など、野生鳥獣による農作物被害の低減に必要な経費の一部を助成する。</p>										
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 野生鳥獣による農業被害の低減を目的として、猟友会旭川支部美瑛部会が行うエゾシカの捕獲、ヒグマが出没した際に行われるパトロールや問題個体の駆除に必要な活動費などの一部を助成する。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 エゾシカ駆除について、猟友会への継続的な捕獲活動に必要な費用助成や有害駆除を目的とした銃所持及び狩猟免許費用の助成を行う。 2 ヒグマの出没・目撃情報の増加に伴う、パトロール及び問題個体の排除に要する出動費、捕獲処分費等の費用助成を行う。 3 ヒグマ対策にあたり、正しい知識と技術を習得するための担い手育成研修費用の助成を行う。 4 アライグマ被害対策として管理団体に対して助成を行う。 <p>○費用の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1 需用費（消耗品費）</td> <td>57千円</td> </tr> <tr> <td>2 使用料（ひぐまっぷ）</td> <td>25千円</td> </tr> <tr> <td>3 鳥獣被害防止対策事業補助金</td> <td>6,318千円</td> </tr> <tr> <td>4 エゾ鹿緊急対策事業補助金</td> <td>4,440千円</td> </tr> </table>			1 需用費（消耗品費）	57千円	2 使用料（ひぐまっぷ）	25千円	3 鳥獣被害防止対策事業補助金	6,318千円	4 エゾ鹿緊急対策事業補助金	4,440千円
1 需用費（消耗品費）	57千円										
2 使用料（ひぐまっぷ）	25千円										
3 鳥獣被害防止対策事業補助金	6,318千円										
4 エゾ鹿緊急対策事業補助金	4,440千円										

令和6年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	家畜自衛防疫補助事業		予算書 110頁
事業費	4,010千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	家畜伝染病予防手数料事務委託金		248
	特定財源合計		248
	一般財源		3,762
事業概要	<p>口蹄疫や豚熱、鳥インフルエンザ等の家畜伝染病を組織的・計画的に自衛防疫する組織運営に対する助成を行う事で畜産経営の安定に寄与する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 家畜飼養者に対し、防疫資材の配布、各種予防接種への助成、疾病対策等の活動を組織的に実施することで効率化が図られる取り組みは、町内家畜飼養者の負担軽減となり、畜産生産の安定化につながる。</p> <p>○内容・計画 1 美瑛町家畜自衛防疫組合 （1）ワクチン助成（牛・豚） （2）消石灰配布 2 畜産一般事務</p> <p>○実績・経過 美瑛町家畜自衛防疫組合における令和6年度予算額は36,391千円を見込んでおり、令和5年度予算額の37,532千円から1,141千円減額となっている。 令和6年度は組合運営の財源が不足となったことから自衛防疫の安定的な継続を図るため、町の補助金が増額となっている。</p> <p>○費用内訳 1 需用費 274千円 2 負担金補助及び交付金 3,736千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	草地畜産基盤整備事業		予算書 110頁
事業費	25,561千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	草地畜産基盤整備事業受託金		22,081
	特定財源合計		22,081
	一般財源		3,480
事業概要	<p>草地整備を実施し、良質な自給飼料確保及び自給率の向上により、飼料購入費の低減を図り、畜産経営の安定的な発展を推進する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 担い手育成総合整備事業（公社営事業）にて、令和6年度から令和9年度までの4カ年で草地整備を実施することで、良質な自給飼料確保及び自給率の向上を目指し、それに伴い飼養乳牛の乳質向上・乳量増加を図る。</p> <p>○内容・計画 担い手育成総合整備事業（公社営事業） （1）総事業費 242,077千円 〔内町費（受益者負担金含む） 98,717千円〕 （2）事業実施期間 令和6～9年 （3）受益者戸数 12戸 （4）草地整備面積 280ha</p> <p>○費用内訳 委託料 25,561千円 （内受益者負担金 22,081千円）</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	農林課
事業名	林業担い手確保育成支援事業		予算書 116頁
事業費	26,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	森林環境譲与税基金繰入金		26,000
	特定財源合計		26,000
	一般財源		0
事業概要	高性能林業機械等の導入費用の一部を支援することで、林業事業体の担い手の確保を図る。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 今後のスマート林業、ゼロカーボン推進を目的とした適切な森林整備の推進や促進につなげるため、高性能林業機械等の導入費用の一部を支援することで、林業事業体の担い手の確保を図り、森林の持つ多様性機能の発揮や森林資源の循環に資する。</p> <p>○費用の内訳 1 大型林業機械補助 26,000千円 (6,500千円×4件) 2 中型林業機械補助 0千円 (1,000千円×0件) ※中型林業機械補助は事業費2,000千円の申請を想定</p> <p>○R5実績 (R4から事業開始) 1 大型林業機械補助 4件 23,650千円 2 中型林業機械補助 0件 0千円 合計 4件 23,650千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所 管 課	商工観光交流課
事業名	中小企業者等SDGs推進事業	予算書	120頁
事業費	10,000千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	過疎対策（ソフト分）商工業振興事業債		10,000
	特 定 財 源 合 計		10,000
	一 般 財 源		0
事業概要	<p>これまでの経営にSDGsの取組を取り入れ、経営力の強化及び持続可能な経営を目指す町内事業者に対し、必要な経費の一部を補助する。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 これまでの経営にSDGsの取組を取り入れ、経営力の強化及び持続可能な経営を目指す事業者に対し、必要な経費の一部を補助することにより、町内中小企業の活性化を目指す。</p> <p>○実績 令和4年度 補助額 9,991千円（15件） 令和5年度 補助額 10,000千円（12件） ※見込み</p> <p>○内容 1 補助対象経費 開発費、設備費、建設費・改装費、広報費、研修費等 2 補助率 3分の2以内 3 補助限度額 1,000千円 4 事業実施主体 美瑛町商工会</p> <p>○その他 事業申請者を対象としたSDGs講習会を実施。</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	電子地域通貨運営事業		予算書	122頁
事業費	96,985千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	B e コインチャージ金			90,000
	特定財源合計			90,000
	一般財源			6,985
事業概要	美瑛町電子地域通貨「B e コイン」の運用に係る経費を計上する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 美瑛町電子地域通貨「B e コイン」を運用し、地域内の経済循環を図る。</p> <p>○実績（令和6年1月末現在） チャージ総額：92,044千円 ポイント利用総額：138,254千円 取扱店舗数：218店舗</p> <p>○費用内訳</p> <p>1 需用費 （1）消耗品購入代 5千円 （2）B e コインカード印刷代 104千円</p> <p>2 役務費 （1）チャージ端末通信料 22千円 （2）クレジットカードチャージ手数料等 2,224千円</p> <p>3 使用料及び賃借料 C h i i c a システム使用料 1,452千円</p> <p>4 備品購入費 決済用端末購入代 275千円</p> <p>5 負担金補助及び交付金 （1）チャージポイント換金負担金 90,000千円 （2）電子地域通貨運営事業事務費補助金 2,903千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	起業支援事業		予算書	122頁
事業費	20,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名称			金額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金			15,000
	特定財源合計			15,000
	一般財源			5,000
事業概要	町内で起業を希望する者に対し、起業に必要な経費の一部を補助する。			
事業内容・効果等	○目的・効果 町内で起業を希望する者に対し、起業に必要な経費の一部を補助することで新規起業者のさらなる増加を目指す。			
	○実績 令和4年度 補助額 1,881千円（2件） 令和5年度 補助額 19,953千円（9件） ※見込み			
	○内容 1 補助率、補助限度額			
		補助率	補助限度額	備考
	2分の1	(1)と(2)の補助額を合計し200万円を上限(市街地商店街(本通り、丸山通り)で起業する場合は、100万円上乗せ)	月額5万円を上限	
(1) 店舗等購入、施設・設備等改修工事、備品購入等に係る補助				
(2) 家賃等賃借料に係る補助				
(3) 創業支援特別融資の信用保証料に係る補助	—	全額を補助	(1)の事業を実施するために融資を受けるものに限る	
2 事業実施主体 美瑛町商工会				

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課													
事業名	観光センター管理運営事業		予算書	124頁												
事業費	40,350千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
		名 称	金 額													
		辺地対策 観光センター管理運営事業債	15,900													
		デジタル田園都市国家構想推進交付金	17,400													
		青い池駐車場使用料	6,700													
		特定財源合計	40,000													
	一般財源	350														
事業概要	<p>白金温泉の観光拠点施設として、改修工事を実施しネイチャーセンターとして活用する。また、指定管理者へ委託して、白金地区の体験メニューの提供等を行う。</p>															
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光関係者、温泉関係者、行政等との連携のもと、白金温泉の観光宣伝、体験メニューの提供、備品の貸出等を実施することにより、観光客の滞在時間を延長し宿泊を促すことができることから、滞在型観光への移行につながる。</p> <p>○内容 観光センターの管理運営に必要な経費を、指定管理者委託料として計上。 改修工事として、展示ホールの壁を撤去しカウンターを設置。老朽化した外壁・内壁、床等を張り替え。暖房器具を更新し、各部屋にエアコンを設置。 指定管理者が常駐する事務所の事務机や書棚、観光客を迎えるホール等の備品を整備。</p> <p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>指定管理者委託料</td> <td>5,200</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>改修工事</td> <td>32,109</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>備品購入費</td> <td>3,041</td> <td>千円</td> </tr> </table>				1	指定管理者委託料	5,200	千円	2	改修工事	32,109	千円	3	備品購入費	3,041	千円
1	指定管理者委託料	5,200	千円													
2	改修工事	32,109	千円													
3	備品購入費	3,041	千円													

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課							
事業名	観光振興対策事業		予算書	126頁						
事業費	26,796千円									
財源内訳	特定財源の内訳									
		名 称	金 額							
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	2,400							
		デジタル田園都市国家構想推進交付金	12,000							
		青い池駐車場使用料	12,000							
		特定財源合計	26,400							
	一般財源	396								
事業概要	Facebook「写真で旅する北海道～美瑛」の更新委託と、青い池及びしらひげの滝ライトアップに加え、白金ビルケの森においてもライトアップを実施する。									
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 Facebookによる美瑛町の魅力発信と共に、観光客が少ない冬期の観光客誘客事業として、青い池・しらひげの滝ライトアップに加え、白金ビルケの森においてもライトアップを実施し、白金エリア全体の魅力度を向上することにより、観光客の滞在時間延長が期待できる。</p> <p>○内容 Facebook「写真で旅する北海道～美瑛」を更新委託し、美瑛町の魅力を全国に発信する。 しらひげの滝は通年、青い池、白金ビルケの森は冬の観光・芸術実行委員会において、冬期間ライトアップによる演出を実施する。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 75%;">Facebook 更新委託料</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">2,495 千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>冬の観光・芸術実行委員会補助金</td> <td style="text-align: right;">24,301 千円</td> </tr> </table>				1	Facebook 更新委託料	2,495 千円	2	冬の観光・芸術実行委員会補助金	24,301 千円
1	Facebook 更新委託料	2,495 千円								
2	冬の観光・芸術実行委員会補助金	24,301 千円								

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	青い池管理運営事業		予算書	126頁
事業費	203,620千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		公共施設等整備基金繰入金	74,500	
		観光振興基金繰入金	50,000	
		デジタル田園都市国家構想推進交付金	18,500	
		青い池駐車場使用料	60,600	
		特定財源合計	203,600	
	一般財源	20		
事業概要	<p>白金青い池の売店、トイレ、駐車場の維持管理や施設整備、環境保全を行い、訪れる観光客等の満足度向上を図るための経費を計上する。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 白金青い池を訪れる観光客等が安全・安心に観光を楽しめるように、維持管理や施設整備、環境保全を行い地域内の観光振興を図る。</p> <p>○内容 駐車場料金自動精算業務 駐車場維持管理に係る管理人配置 駐車場トイレ新設 駐車場内歩道新設 階段への融雪マット設置 【開設時間】 5月～10月 午前7時～午後7時 11月～4月 午前8時～午後9時30分</p> <p>○費用内訳 需用費 4,656千円 役務費 20千円 委託料 43,444千円 工事請負費 155,500千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	文化スポーツ課	
事業名	サイクルツーリズム推進事業		予算書	126頁
事業費	2,500千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名 称	金 額	
		デジタル田園都市国家構想推進交付金	1,250	
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	1,250	
		特定財源合計	2,500	
	一般財源	0		
事業概要	四季を通じて美瑛ならではの丘陵景観やを楽しむサイクルイベントの支援を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 通年で美瑛でのサイクリングを楽しんでいただけるよう、夏から秋にかけてはいつでも気軽に参加できるサイクルスタンプラリーの実施、冬には安全に走行できるよう整備された特設コースでスノーサイクルフェスティバルを実施することで、年間を通してサイクリングに親しむ環境を整えるとともに誘客にも期待ができる。</p> <p>○内容・計画 スノーサイクルフェスティバルは、びえいスノーサイクルフェスティバル実行委員会で企画し、制限時間内で周回数を競う耐久レースとしての実施を計画している。 サイクルスタンプラリーは、NPO法人美瑛エコスポーツ実践会で企画し、GPSでチェックポイントの通過が判定されるスマートフォンアプリを活用した実施を計画している。</p> <p>○実績・経過 1 スノーサイクルフェスティバル (1) 第1回大会（令和4年2月27日開催）エントリー数 101人 (2) 第2回大会（令和5年1月22日開催）エントリー数 59人 (3) 第3回大会（令和6年1月21日開催）エントリー数 70人 2 サイクルスタンプラリー (1) 令和2年度（令和2年9月1日～30日）参加者延べ 791人 (2) 令和3年度（令和3年8月1日～10月17日）参加者延べ1,202人 (3) 令和4年度及び5年度は実施なし。</p> <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 2,500千円 (1) スノーサイクルフェスティバル補助 500千円 (2) サイクルスタンプラリー補助 2,000千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課
事業名	観光地混雑状況可視化システム導入事業	予算書	126頁
事業費	4,510千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称	金 額	
	青い池駐車場使用料	4,500	
	特定財源合計	4,500	
	一般財源	10	
事業概要	観光地混雑状況可視化システムの保守管理とデジタルサイネージの増設を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 観光地混雑状況可視化システムの保守管理及び、現在5か所に設置しているデジタルサイネージを3か所増設し、観光地の混雑平準化を図る。</p> <p>○内容 観光地混雑状況可視化システム保守管理 デジタルサイネージ増設（3か所）</p> <p>○費用内訳 保守管理委託料 2,200千円 デジタルサイネージ設置工事 2,310千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	商工観光交流課	
事業名	道の駅運営支援事業		予算書	126頁
事業費	11,484千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
		名称	金額	
		丘のまちびえいまちづくり基金繰入金	5,700	
		デジタル田園都市国家構想推進交付金	5,700	
		特定財源合計	11,400	
	一般財源	84		
事業概要	町内2か所の道の駅の魅力を高めつつ、効率的な運営を図るため、コンサルティングを実施する。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道の駅びえい「丘のくら」と「白金ビルケ」は、徐々に客足が回復し、売上げも増加しているが、観光の目的地となっていない状況である。それぞれの道の駅を差別化し、魅力を高めるとともに、より質の高い観光地を目指すため、道の駅運営に関するコンサルティング業務を行う。</p> <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 継続的に経営課題や変化に対応できる組織作りの支援 2 店舗改善（コンセプトメイク、サイン等の制作） 3 オリジナル商品の開発（商品、メニュー開発） 4 収益力向上支援（取扱商品の見直し、価格再設定及び粗利改善支援、各種コストの見直し・削減） 5 接客力向上支援（マインドセット・オペレーションの支援） <p>○費用内訳 業務委託料 11,484千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	文化スポーツ課	
事業名	文化芸術創造拠点推進事業		予算書	130頁
事業費	15,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	文化芸術創造拠点形成事業			9,700
	地域の文化・芸術活動助成事業補助金			5,300
	特定財源合計			15,000
	一般財源			0
事業概要	<p>文化芸術活動の担い手の創出や新たな文化芸術に触れる機会の確保、活動支援を進めていく中のひとつとして、演劇、朗読劇やダンス公演等を計画する「美瑛フェスティバル」を実行委員会形式で実施し、町民が主役の潤いある豊かな社会の実現を目指す。</p>			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 単なる鑑賞にとどまらない町民参加型の文化芸術事業を実施することで、芸術家との交流を深めながら、誰もが自らの可能性を伸ばすことや表現の場を創出できるような環境としての文化芸術創造拠点を整える。</p> <p>○内容・計画 昨年度、町内で町民が出演する劇映画を撮影・制作する等、芸術文化に携わる専門的人材であるNPO法人 月面脱兎社の協力のもと、実行委員会を組織し、6月下旬に複数の取組みを連動して実施することで相乗効果を生みながら持続的な芸術文化の振興を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 演劇公演（出演者：美瑛町農業者、札幌座劇団員、森崎博之氏等） 2 劇映画、ドキュメンタリー映画の上映（撮影地：町内） 3 野外ダンス公演（丘の景観をテーマに新たな表現方法を見出す） 4 ワークショップ（演劇、コミュニケーションカフェ等） <p>○費用内訳 負担金補助及び交付金 15,000千円</p> <p>○その他</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町一般財源負担無し 2 実行委員会予算（令和6年度事業費）：20,000千円 収入（財源）：入場料収入5,000千円、町補助金15,000千円 支出：公演上映等催事16,000千円（出演費、舞台費等） 制作運営・広報等事務局経費4,000千円 			

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	街路樹等景観整備事業	予算書	142頁
事業費	9,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	丘のまちびえいまちづくり基金繰入金		9,000
	特定財源合計		9,000
	一般財源		0
事業概要	美瑛町街路樹等景観整備計画に基づき、地域住民と協力し合い、街路樹の植栽、剪定、街路灯に覆いかぶさり防犯上好ましくない樹木の伐採等の維持管理を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 街路樹のみどりを維持・再生することにより、町民及び本町を訪れる多くの人々に潤いや安らぎを与える市街地景観を創出する</p> <p>○内容・費用 1 委託費 8,000千円 （1）整姿剪定・・・200本 （2）伐 採・・・20本 （3）抜根処理・・・20か所 2 工事請負費 1,000千円 植 栽・・・20本</p> <p>○実施・経過 令和5年度 6,636千円 （剪定 91本 抜根 7か所 景観整備1路線 伐採 12本） 令和4年度 5,544千円 （剪定 102本 抜根 7か所 植栽 15本 伐採 21本） 令和3年度 3,267千円 （剪定 100本 抜根 11か所 植栽 14本） 令和2年度 3,341千円 （剪定 81本 抜根 12か所 植栽 14本） 令和元年度 5,748千円 （剪定 69本 抜根 52か所 植栽 31本）</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	丸山通り線道路長寿命化事業	予算書	142頁
事業費	28,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	公適債 丸山通り線道路長寿命化事業債		25,200
	特定財源合計		25,200
	一般財源		2,800
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線と環状通り線を結ぶL=896mの舗装の亀裂及びわだち掘れの解消を行う道路長寿命化工事を実施する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 舗装の亀裂及びわだち掘れを早期に解消することにより、道路の長寿命化に繋がり安心安全な通行の確保が図られる。</p> <p>○内容 舗装補修工 L=261m</p> <p>○事業計画 1 事業期間 令和4年度～令和6年度 2 事業費 95百万円（概算） 3 事業概要 舗装補修工 L=896m</p> <p>○過去の実績（令和5年度まで） 1 事業費 67,111千円 2 事業概要 実施設計 舗装補修工 L=635m</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 28,000千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	朗根内上俵真布線道路改良舗装事業		予算書 142頁
事業費	16,200千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会資本整備総合交付金		10,246
	辺地対策 朗根内上俵真布線道路整備事業債		5,900
	特定財源合計		16,146
	一般財源		54
事業概要	<p>道道天人峡美瑛線と朗根内地区、俵真布地区を結ぶ幹線道路である。舗装の亀裂や路肩が下がるなど、凍上による損傷が著しいため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路交通の安全とその円滑化を図るとともに、日常生活の利便性の向上と地域の活性化を図る。</p> <p>○内容 用地購入一式、立木等補償一式</p> <p>○事業計画 1 事業期間 平成22年度～令和15年度 2 事業費 1,900百万円（概算） 3 事業概要 全体延長L=6,240m 幅員W=9.0m（5.5m+1.75m×2）</p> <p>○過去の実績（令和5年度まで） 1 事業費 542,004千円 2 事業概要 改良舗装L=1,900m 改良（L側のみ暫定施工）L=1,040m</p> <p>○費用の内訳 1 公有財産購入費（用地購入） 1,500千円 2 補償補填及び賠償金（補償金） 14,700千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	美園村山線道路改良舗装事業	予算書	142頁
事業費	108,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会資本整備総合交付金		55,200
	辺地対策 美園村山線道路整備事業債		52,800
	特定財源合計		108,000
	一般財源	0	
事業概要	<p>道道美馬牛神楽線と町道美田美瑛線を結び、農産物の集出荷や観光地へのアクセス路線であるが、未改良で狭隘のためすれ違いも困難であり、これらを解消するため整備を行う。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安心安全な生活幹線道路の確保、市街地や各施設へのアクセスを円滑にし、地域の活性化が図られる。</p> <p>○内容 改良舗装 L=140m（法面保護含む）、駐車場拡張 A=440 m²</p> <p>○事業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業期間 平成23年度～令和6年度 2 事業費 836百万円（概算） 3 事業概要 全体延長 L=1,022m 橋梁2基（美園橋、一号橋） 幅員 W=8.0m（5.5m+1.25m×2） <p>○過去の実績（令和5年度まで）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業費 727,999千円 2 概要 改良 L=882m 舗装 L=882m 橋梁2基（美園橋、一号橋）、一号橋旧橋解体 <p>○費用の内訳 工事請負費 108,000千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課	
事業名	赤羽下宇莫別線道路改良舗装事業		予算書	142頁
事業費	46,200千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	過疎対策 赤羽下宇莫別線道路整備事業債			46,200
	特定財源合計			46,200
一般財源				
事業概要	現道は未改良で幅員も狭く農作業に支障をきたしており、これらを解消するため整備を行う。			
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 整備により、安心安全な通行が確保され、農作業効率の向上が図られる。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 260m</p> <p>○事業計画 1 事業期間 平成25年度～令和7年度 2 事業費 300百万円（概算） 3 事業概要 全体延長 L = 1,900m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)</p> <p>○過去の実績（令和5年度まで） 1 事業費 209,418千円 2 事業概要 改良 L = 1,305m、舗装 L = 1,285m</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 46,200千円</p>			

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	旭美瑛線道路改良舗装事業		予算書 142頁
事業費	140,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会資本整備総合交付金		88,550
	辺地対策 旭美瑛線道路整備事業債		51,400
	特定財源合計		139,950
	一般財源		50
事業概要	市街地と旭川市を結ぶ幹線道路であり、町民をはじめ観光客も多く利用する重要路線であるが、通行量の増加で路面が著しく損傷している。また、路側帯も狭いため自転車通行も危険な状況であり、これらを解消するため整備を行う。		
事業内容・効果等	○目的・効果 道路利用者の快適な通行が確保され、路側帯が拡幅されることにより自転車通行帯が確保され自転車の安全な通行が可能となる。		
	○内容 改良舗装 L=530m		
	○事業計画 1 事業期間 平成27年度～令和8年度 2 事業費 553百万円（概算） 3 事業概要 全体延長 L=2,600m 幅員 W=9.0m (5.5m+1.75m×2)		
	○過去の実績（令和5年度まで） 1 事業費 300,913千円 2 概要 実施設計・用地確定測量 L=2,600m 改良・舗装 L=980m 函渠工		
	○費用の内訳 工事請負費 140,000千円		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	美沢18線道路改良舗装事業	予算書	142頁
事業費	110,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会資本整備総合交付金		69,575
	辺地対策 美沢18線道路整備事業債		40,400
	特定財源合計		109,975
	一般財源	25	
事業概要	道道十勝岳温泉美瑛線から町道美沢3号線を通過し、町道第2号幹線と連結する十勝岳火山噴火災害に伴う避難路、及び生活道路を整備する。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 生活環境の向上、十勝岳火山噴火災害に伴う沿線住民や観光客などの迅速な避難誘導が図られる。</p> <p>○内容 改良舗装 L = 471m</p> <p>○事業計画 1 事業期間 令和2年度～令和6年度 2 事業費 330百万円（概算） 3 事業概要 全体延長 L = 1,390m 幅員 W = 5.5m (4.0m + 0.75m × 2)</p> <p>○過去の実績（令和5年度まで） 1 事業費 220,487千円 2 概要 実施設計・用地確定測量 L=1,390m 用地購入 改良舗装 L=919m</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 110,000千円</p>		

令和5年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	新星線道路改良舗装事業		予算書 144頁
事業費	160,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	社会資本整備総合交付金		82,225
	辺地対策 新星線道路整備事業債		77,700
	特定財源合計		159,925
	一般財源		75
事業概要	<p>本路線は道道美沢美馬牛線と市街地を連絡する重要な路線であり、観光名所を巡る道路として多くの観光客が利用しているが、道路が狭隘なため交通に支障をきたしているため、道路の整備をする。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 道路利用者の快適な通行が確保される。また、路側帯が拡幅されることにより自転車通行帯が確保され自転車の安全な通行が可能となる。</p> <p>○内容 改良舗装 L=285m L=100m (拓進新星線)</p> <p>○事業計画 1 事業期間 令和2年度～令和6年度 2 事業費 415百万円(概算) 3 事業概要 全体延長 L=1,105m 幅員 W=9.0m (5.5m+1.75m×2)</p> <p>○過去の実績(令和4年度まで) 1 事業費 255,476千円 2 概要 実施設計・用地確定測量 用地購入 改良舗装 L=785m</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 160,000千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	新区画向上通学線橋梁架替事業		予算書 144頁
事業費	159,500千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称		金額
	置杵牛川改修事業負担金		159,500
	特定財源合計		159,500
	一般財源		0
事業概要	置杵牛川河川拡幅（北海道河川改修事業）に伴い町道橋の架替が必要になるため藤野橋の架替を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 藤野橋架け替えにより、河川拡幅後も従前どおりの機能を維持し、安全安心な通行が図られる。</p> <p>○内容 下部工、鋼橋製作工、旧橋解体工</p> <p>○事業計画 1 事業期間 令和4年度～令和8年度 2 事業費 220百万円（概算） 3 事業概要 橋梁詳細設計 橋梁工（藤野橋） 旧橋解体工 用地購入</p> <p>○過去の実績（令和5年度まで） 1 事業費 22,748千円 2 概要 橋梁詳細設計</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 159,500千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課
事業名	旭町3・4丁目6号線道路改良舗装事業	予算書	148頁
事業費	24,640千円		
財源内訳	特 定 財 源 の 内 訳		
	名 称		金 額
	公共施設等整備基金繰入金		24,000
	特 定 財 源 合 計		24,000
	一 般 財 源		640
事業概要	舗装の亀裂や縁石の損傷も著しいため、これらを解消するため整備を行う。		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全安心な通行を確保し、周辺生活環境の改善を図る。</p> <p>○内容 改良舗装 L=105m</p> <p>○事業計画</p> <p>1 事業期間 令和6・7年度</p> <p>2 事業費 50百万円</p> <p>3 事業概要 全体延長L=198m 幅員W=8.0m (5.5m+1.25m×2)</p> <p>○費用の内訳 工事請負費 24,640千円</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	住民生活課										
事業名	東町団地ストック総合改善事業		予算書	150頁									
事業費	11,748千円												
財源内訳	特定財源の内訳												
		名 称	金 額										
		社会資本整備総合交付金	4,086										
		特定財源合計	4,086										
		一般財源	7,622										
事業概要	<p>東町団地については、建設時に浴室の設置はあるものの、浴槽及び給湯設備が整備されていないため、入居時に浴槽設置等の費用負担がかかっている。</p> <p>現在空き室の4戸について、入居者の居住性向上のため設置するもの。</p>												
事業内容	<p>○目的 住戸の居住性向上のため、浴室のユニット化及び給湯設備の設置を行い安心して暮らせる住戸を供給する。</p> <p>○内容 浴室ユニット化及び三点給湯設備（浴室、洗面、流し台）の設置</p> <p>○経過 東町団地は昭和51年から昭和53年に整備され、耐用年数が経過しているが未だ入居率も高く、今後も継続的な需要が見込まれる。しかし、入居公募時には浴槽や給湯設備の設置が無いことから新規入居者への負担が大きい。</p>												
効果等	<p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 75%;">耐力度調査（交付金対象）</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">946千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>浴室ユニット化、三点給湯（交付金対象）</td> <td style="text-align: right;">8,030千円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>付帯内装修繕工事（町単独費）</td> <td style="text-align: right;">2,772千円</td> </tr> </table>				1	耐力度調査（交付金対象）	946千円	2	浴室ユニット化、三点給湯（交付金対象）	8,030千円	3	付帯内装修繕工事（町単独費）	2,772千円
1	耐力度調査（交付金対象）	946千円											
2	浴室ユニット化、三点給湯（交付金対象）	8,030千円											
3	付帯内装修繕工事（町単独費）	2,772千円											

令和6年度 事業概要書		所管課	住民生活課							
事業名	北町団地整備事業		予算書	150頁						
事業費	144,251千円									
財源内訳	特定財源の内訳									
		名 称	金 額							
		公共施設等整備基金繰入金	90,000							
		社会資本整備総合交付金	53,280							
		特定財源合計	143,280							
	一般財源	971								
事業概要	<p>用途廃止団地及び建替団地等からの移転先として、公営住宅等長寿命化計画により北町団地2-2号棟を建設する。</p> <p>公営住宅整備基準の一部改正により、ZEH基準に準拠する住棟となるほか、木造で建設する事で、低炭素化を促進する。</p>									
事業内容・効果等	<p>○目的 用途廃止団地及び建替団地等からの移転の促進を図る。</p> <p>○内容 北町団地2-2号棟 木造2階建て 2LDK4戸</p> <p>○効果 老朽化が進んだ公営住宅の用途廃止及び建替団地等対象者に対し、安全で安心な住宅を整備することにより、移転の促進を図る。</p> <p>○費用内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 75%;">完了検査手数料 (200㎡～500㎡)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>北町団地2-2号棟建設工事</td> <td style="text-align: right;">144,221千円</td> </tr> </table>				1	完了検査手数料 (200㎡～500㎡)	30千円	2	北町団地2-2号棟建設工事	144,221千円
1	完了検査手数料 (200㎡～500㎡)	30千円								
2	北町団地2-2号棟建設工事	144,221千円								

令和6年度 事業概要書		所管課	管理課
事業名	教育支援員管理事業		予算書 154頁
事業費	34,132千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	特定財源合計		
	一般財源		34,132
事業概要	<p>学習面・生活面に支援が必要な児童生徒に、配慮された教育活動を行うため教育支援員を配置し、通常の学級におけるTT方式の授業や個々のつまずきへの対応など、児童生徒の状態に寄り添った指導につなげる。</p> <p>また、教育支援アドバイザーとして、教育に対する深い知識と経験を持つ者を教育委員会に配置し、小中学校の経営方針や学校運営上の課題に対し、的確な指導助言を与えることにより安定した教育体制の構築につなげる。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果</p> <p>通常の学級における配慮が必要な児童生徒の教育的ニーズに合わせた少人数指導の実施や、特別支援学級及び通級指導教室での個別支援を行うことにより、児童生徒の学習面や行動面における成長が期待できる。</p> <p>昨今の教育課題に対する方策や課題解決に向けた助言、各校の学校経営に対するアドバイス等を行うことにより、町全体の教育の充実につながる。</p> <p>○内容・計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育支援員 <ul style="list-style-type: none"> ・通常の学級でのTT方式による授業支援 ・特別支援学級での個別支援 等 2 教育支援アドバイザー <ul style="list-style-type: none"> ・教育課題、教育改革、各校の学校経営課題への指導、助言等 ・各種教育相談（保護者や児童生徒の相談等） <p>○費用内訳（教育支援員14名、教育支援アドバイザー1名）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報酬 28,176千円 2 職員手当等 5,772千円 3 委託料 184千円 		

令和6年度 事業概要書		所管課	管理課
事業名	通学路交通安全プログラム事業	予算書	158頁
事業費	3,500千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名称	金額	
	公共施設等整備基金繰入金	3,500	
	特定財源合計	3,500	
	一般財源	0	
事業概要	<p>町、警察、道路管理者などの関係機関による「美瑛町通学路交通安全プログラム」に基づき、通学上の危険個所として指定された「道道天人峡美瑛線」に押しボタン式の歩行者用信号機を設置し、児童の通学路の安全性を向上する。また、対象道路が電線共同溝路線に指定されていることから、信号機設置に伴う電気設備に必要な付帯工事を進める。</p>		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 北町や大町方面から美瑛小学校に通う児童にとって、通学時の安全が確保される。</p> <p>○内容・計画 「道道天人峡美瑛線（西町1丁目付近）」にある既存の横断歩道上に、新たに押しボタン式の歩行者用信号機の整備を進める。本路線が電線共同溝路線であるため、電気設備の設置に必要な付帯工事を行う。</p> <p>○費用内訳 工事請負費 3,500千円 （1）土木工事 ・道路掘削埋め戻し工 ・埋設管路設置工 （2）電気工事 ・電源ケーブル設置工 ・電源引き込み管設置工</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	保健福祉課								
事業名	老人保健施設改修事業		予算書 209頁								
事業費	10,178千円										
財源内訳	特定財源の内訳										
	名称		金額								
	美瑛町老人保健施設事業特別会計基金		10,178								
	特定財源合計		0								
	一般財源		0								
事業概要	<p>老人保健施設ほの香は平成10年の開設し、施設の老朽化が進み、計画的なメンテナンス・環境改善が必要となっており、令和6年度については、トイレのフラッシュバルブ交換工事、雑用水制御弁取替工事、施設のエアコン設置工事を行う。</p>										
事業内容・効果等	<p>○効果 施設の利用者にとって、安全で快適な施設利用が可能となる。</p> <p>○内容 老人保健施設ほの香において配管の老朽化が進んでいることから補修が必要なトイレのフラッシュバルブの交換を行う。また、当施設では、水道水と井戸水（雑用水）を併用しているが、最近井戸の水に不純物等が多く含まれるようになったこと、井戸水通る配水管の腐食が進んでいること踏まえ、雑用水の使用を廃止し、全部水道水に切り替える工事を行う。 現在、老人保健施設ほの香では、一部の居住空間にエアコンが設置されているが、居室等含め、多くの居住空間がエアコンが未設置の箇所があり、機械的な施設利用のために、優先度高い生活空間から、エアコンを設置行っていく。</p>										
	<p>○費用内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>10,178千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フラッシュバルブ交換・雑用水制御弁取替工事</td> <td>2,500千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エアコン設置工事</td> <td>7,678千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>○その他参考事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業費等内訳 美瑛町老人保健施設事業特別会計基金 10,178千円 2 関係法令 美瑛町老人保健施設指定管理者基本協定書 			工事請負費	10,178千円		フラッシュバルブ交換・雑用水制御弁取替工事	2,500千円		エアコン設置工事	7,678千円
工事請負費	10,178千円										
フラッシュバルブ交換・雑用水制御弁取替工事	2,500千円										
エアコン設置工事	7,678千円										

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室
事業名	美沢18線配水管布設替工事	予算書	241頁
事業費	20,350千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	水道事業債		20,300
	特定財源合計		20,300
	一般財源		50
事業概要	水道施設の老朽化により道路改良に伴う更新に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を変更する。(塩ビ管からポリエチレン管)		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る</p> <p>○内容・計画 町道美沢18線(字美沢早崎) 令和6年度 H P P E φ75 L=386.0m</p> <p>○実績・経過 令和4年度 D C I P φ75 L=13.7m P P φ50 L=225.5m 令和5年度 H P P E φ75 L=153.0m 設置から38年経過(昭和60年度設置)</p> <p>○費用内訳 工事請負費 20,350千円</p> <p>○その他参考事項 関係法令 水道法、道路法</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室
事業名	旭町3丁目線配水管布設替工事	予算書	241頁
事業費	102,000千円		
財源内訳	特定財源の内訳		
	名 称		金 額
	特定財源合計		0
	一般財源		102,000
事業概要	水道施設の老朽化に伴う計画的な更新に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を耐震管へ変更する。(塩ビ管からポリエチレン管)		
事業内容・効果等	<p>○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る</p> <p>○内容・計画 町道旭町3丁目線配水管布設替 令和6年度 H P P E φ150 L=450.0m</p> <p>○実績・経過 令和3年度 H P P E φ150 L=21.0m 令和4年度 H P P E φ150 L=69.5m</p> <p>設置から44年経過（昭和54年度設置） 平成29、30、令和元年度漏水事故発生管路</p> <p>○費用内訳 工事請負費 102,000千円</p> <p>○その他参考事項 関係法令 水道法、道路法</p>		

令和6年度 事業概要書		所管課	建設水道課水道整備室	
事業名	新星線配水管布設替工事		予算書	241頁
事業費	33,000千円			
財源内訳	特定財源の内訳			
	名 称			金 額
	特定財源合計			0
	一般財源			33,000
事業概要	水道施設の老朽化により道路改良に伴う更新に併せて、自然災害に備えた施設の強靱化対策のため配水管の材質を変更する。(塩ビ管からポリエチレン管)			
事業内容・効果等	○目的・効果 安全・安心で安定的な水道水の供給と施設の強靱化対策を図る ○内容・計画 町道新星線配水管布設替 令和6年度 H P P E φ 150 L = 186.0m H P P E φ 100 L = 87.0m H P P E φ 75 L = 172.0m ○実績・経過 令和3年度 H P P E φ 75 L = 26.5m P P φ 50 L = 200.9m 令和4年度 P P φ 50 L = 325.0m 令和5年度 P P φ 50 L = 325.0m 設置から53年経過(昭和45年度設置) ○費用内訳 工事請負費 33,000千円 ○その他参考事項 関係法令 水道法、道路法			

令和6年度 事業概要書		所管課	病院事務局													
事業名	医療機器購入一式		予算書	332頁												
事業費	47,891千円															
財源内訳	特定財源の内訳															
		名 称	金 額													
		一般会計負担金（過疎債）	21,500													
		企業債（病院事業債）	21,500													
		特定財源合計	43,000													
	一般財源	4,891														
事業概要	<p>本町の医療機能の維持及び安定した診療体制を確保するため、耐用年数を超過する医療機器を更新する。</p> <p>また、患者サービスの充実及び向上のため、既設ネットワークシステムの機能拡充を行う。</p>															
事業内容・効果等	<p>○目的 耐用年数を超過する医療機器の更新及び既設ネットワークシステムの機能拡充を行い、医療提供の充実を図るとともに、患者サービスの向上を図る。</p> <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 骨塩定量測定装置（平成22年購入） 2 医療用画像管理システム（平成29年購入） 3 臨床検査システム（平成29年購入） 4 多項目自動血球分析装置（平成24年購入） 5 オーダリングシステム（令和4年購入） 6 その他機器 <p>○費用内訳 備品購入費 47,891千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">（1）骨塩定量測定装置</td> <td style="text-align: right;">8,360千円</td> </tr> <tr> <td>（2）医療用画像管理システム</td> <td style="text-align: right;">7,799千円</td> </tr> <tr> <td>（3）臨床検査システム</td> <td style="text-align: right;">20,020千円</td> </tr> <tr> <td>（4）多項目自動血球分析装置</td> <td style="text-align: right;">4,642千円</td> </tr> <tr> <td>（5）オーダリングシステム</td> <td style="text-align: right;">6,963千円</td> </tr> <tr> <td>（6）その他機器</td> <td style="text-align: right;">107千円</td> </tr> </table> <p>○起債対象及び充当率</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 起債対象 耐用年数5年以上 2 充当率 1/2 <p>※多項目自動血球分析装置（耐用年数4年）及びその他機器対象外</p>				（1）骨塩定量測定装置	8,360千円	（2）医療用画像管理システム	7,799千円	（3）臨床検査システム	20,020千円	（4）多項目自動血球分析装置	4,642千円	（5）オーダリングシステム	6,963千円	（6）その他機器	107千円
（1）骨塩定量測定装置	8,360千円															
（2）医療用画像管理システム	7,799千円															
（3）臨床検査システム	20,020千円															
（4）多項目自動血球分析装置	4,642千円															
（5）オーダリングシステム	6,963千円															
（6）その他機器	107千円															